

漢文Ⅱ

科目ナンバリング CHL-102

選択 2単位

リベ° アントレ

1. 授業の概要(ねらい)

漢文とは中国の文語体の文書である。また、それに倣って日本でつくった文章でもある。前近代と近代の日本文化史において知識人の表現手段は漢文であった。漢文訓読の能力は日本文化史を知るために不可欠である。本授業では基礎的な漢文の句法(訓読)を身につけながら、様々なテキストの種類(思想、歴史、故事、語類)を検討する。(注意点:漢字辞典が必要であるが、授業内で説明する。)

2. 授業の到達目標

- ・漢文の文化史について説明できる
- ・基礎的漢文の句法を適用できる
- ・漢文の読解力を高めること

3. 成績評価の方法および基準

- ・平常点(40%):授業への積極的参加、朗読、提出課題などを総合的に評価する
- ・中間テスト、学期末テスト(60%)

4. 教科書・参考文献

教科書

三羽邦美 『漢文句法』 旺文社(2017)

リーディングのプリントを作成し、授業中の配布する予定。

参考文献

佐藤進他・他 『漢字海』(第4版) 三省堂(2019)

鈴木健一・他 『漢文のルール』 笠間書院(2018)

二畳庵主人／加地伸行 『漢文法』 講談社学術文庫(2010)

5. 準備学修の内容

以下のような準備学習課題を課する。授業は各自の予習をもとに進めるので、やっていないと授業での活動を深めることが難しくなる。

- ・授業内で指示した文献を読む
- ・句法のパターンを復習する
- ・授業の出席前に前回の授業のノートを読み返し、復習する

6. その他履修上の注意事項

- ・本授業は古典中国の授業ではない
- ・授業の使用言語は日本語である
- ・演習問題の際に、英語の翻訳を作る場合もある
- ・漢字辞典が必要であるが、授業内で説明する

7. 授業内容

【第1回】 オリエンテーション(授業の概要、授業の進め方、教科書と辞書の説明)
(注意:第1回目はLMSによるオンデマンド形式を実施する予定。)

【第2回】 漢文の文化史(近代)
・歴史・思想史的背景と近年の研究方向の説明

【第3回】 漢文の基礎Ⅱ(句法の解説)
・リーディング(7)
・演習問題、朗読(ペアワーク、グループワーク)

【第4回】 漢文の基礎Ⅱ(句法の解説)
・リーディング(7)
・演習問題、朗読(ペアワーク、グループワーク)

【第5回】 漢文の基礎Ⅱ(句法の解説)
・リーディング(8)
・演習問題、朗読(ペアワーク、グループワーク)

【第6回】 漢文の基礎Ⅱ(句法の解説)
・リーディング(8)
・演習問題、朗読(ペアワーク、グループワーク)

【第7回】 漢文の基礎Ⅱ(句法の解説)
・リーディング(9)
・演習問題、朗読(ペアワーク、グループワーク)

【第8回】 漢文の基礎Ⅱ(句法の解説)
・リーディング(9)
・演習問題、朗読(ペアワーク、グループワーク)
・中間テスト

【第9回】 漢文の基礎Ⅱ(句法の解説)
・リーディング(10)
・演習問題、朗読(ペアワーク、グループワーク)

【第10回】 漢文の基礎Ⅱ(句法の解説)
・リーディング(10)
・演習問題、朗読(ペアワーク、グループワーク)

【第11回】 漢文の基礎Ⅱ(句法の解説)
・リーディング(11)
・演習問題、朗読(ペアワーク、グループワーク)

- 【第12回】 漢文の基礎Ⅱ（句法の解説）
 - ・リーディング(11)
 - ・演習問題、朗読(ペアワーク、グループワーク)
- 【第13回】 漢文の基礎Ⅱ（句法の解説）
 - ・リーディング(12)
 - ・演習問題、朗読(ペアワーク、グループワーク)
- 【第14回】 漢文の基礎Ⅱ（句法の解説）
 - ・リーディング(12)
 - ・演習問題、朗読(ペアワーク、グループワーク)
- 【第15回】 総括
 - ・期末テスト